

博士学位論文 審査結果の要旨

芝浦工業大学大学院 理工学研究科 博士（後期）課程
博士学位論文審査委員会

主 査 赤 津 観

審査委員 高見 弘

審査委員 藤田 吾郎

審査委員 島田 明

審査委員 藤本 康孝（学外）

*審査委員

氏 名	相曾 浩平
論文題目	高速モータと磁気ギアを一体化したモータ駆動システムの構築
<p>〔論文審査の要旨〕</p> <p>2月14日15:30から公聴会を開始し、1時間の発表を実施した。その後40分の質疑応答を実施、多数の質問に対し適切に回答した。公聴会には電機メーカーや自動車メーカーから30名以上が参加した。公聴会終了後論文審査を実施し、申請者の実績が、審査あり学術論文誌論文1編、審査あり国際会議論文（第一著者）7編あることから課程博士の学位審査基準を満足していることを確認し、審査委員による質疑応答を実施した。</p> <p>本論文はモータの高速化に対する駆動システムの小型化を実現する手法を提案しており、その新規性と優位性に博士取得の価値があると判断された。また予備審査での指摘事項すべてについて改善されていることが確認された。図と記号の整合性やシミュレーション条件の記載、さらなる校正が必要であるが、それらは最終版の博士論文にて記載することとした。</p> <p>審査終了後投票を行い審査員全員から合格の審査結果を得、合格とした。</p>	